

## 12 弓道交流大会

- 1 主 管 大分県弓道連盟
- 2 期 日 令和 6年9月22日(日)
- 3 会 場 大洲総合運動公園 弓道場
- 4 日 程 受 付 9:00~ (大洲総合運動公園 弓道場)  
監督会議 9:40~  
交流試合 10:00~  
閉会式・表彰式 15:00~
- 5 参加資格 昭和40年4月1日以前に生まれた人とする。
- 6 チーム編成
  - (1) 市町村ごとに1チームを編成する。  
ただし、大分市・別府市・中津市・日田市・佐伯市・臼杵市は2チームとする。
  - (2) チームの編成は、次のとおりとする。  
監督1人 選手5人 交替選手1人 合計7人以内  
(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。  
ただし、交替選手を含めた規定の選手数を超過して、監督が選手として登録することはできない。)
  - (3) チームを組めない場合、個人での参加を認める。
- 7 競技方法
  - (1) 近的競技(射距離28m. 36m霰的)で団体戦及び個人戦を行う。
  - (2) 射場は、5人立2射場とし、立射で2射場同時進行とする。
  - (3) 団体戦 — 5人1組(3人以上で出場可能)
    - ア 各自4矢2立、団体計40射の的中数により、上位4チームを予選通過とする。
    - イ 決勝トーナメントの対戦相手は抽選により決定する。
    - ウ 決勝トーナメントは、各自1手の的中数により勝敗を決定する。
    - エ 同中の場合は、各自1射ずつの競射を行う。
  - (4) 個人戦 — 団体戦出場者及び、(2名以下の市町村のみ)個人参加者
    - ア 各自4矢2立、8射の的中数により決定する。団体戦出場者は、団体戦の成績を充てる。
    - イ 同中の場合、決勝戦は射抜競射とし、それ以外は遠近法により順位を決定する。
- 8 競技規則 (公財)全日本弓道連盟競技規則を準用する。
- 9 大会規定
  - (1) 試合の組み合わせは、主催者で行う。
  - (2) 雨天決行とするが、競技不可能の時は、主催者が判断を行い連絡する。
  - (3) 市町村名を記入したゼッケンを着用すること。
- 10 表 彰
  - (1) 団体は、上位3位までを表彰する。(3位2チーム)
  - (2) 個人は、5位までを表彰する。
  - (3) その他、最高齢者賞を授与する。
- 11 申 込  
各市町村は参加チームを取りまとめ、7月31日(水)【必着】までに別紙様式により、各参加者の健康に関する誓約書を添えて、大会事務局あて参加申込みを行うものとする。
- 12 競技種目責任者 大分県弓道連盟 理事長 廣瀬啓二郎